

日 獵 発 第 2 号
令和7年4月16日

各都道府県獵友会 会長 殿

一般社団法人大日本獵友会
会長 佐々木 洋平
(押印省略)

豚熱まん延防止のための野生イノシシの捕獲強化について

平素より格別のご高配を賜り御礼申し上げます。

宮崎県での野生イノシシにおける豚熱感染確認を受けて、別添写のとおり、
農林水産省農村振興局長より協力依頼がありましたので、御了知願います。

7 農振第149号
令和7年4月11日

一般社団法人 大日本猟友会
会長 佐々木 洋平 殿

農林水産省農村振興局長

豚熱まん延防止のための野生イノシシの捕獲の強化について

日頃より鳥獣被害対策の推進に御協力いただき、御礼申し上げます。

豚熱については、平成30年9月に岐阜県の養豚場において、国内で26年ぶりの発生が確認されて以降、国及び発生都府県・市町村・猟友会等の関係者がその拡散防止に努めてきており、貴会におかれましても、各都府県の猟友会に捕獲強化への協力の依頼をいただいたところですが、しかしながら、依然としてその発生が終息していない状況にあり、令和6年6月には佐賀県、令和7年2月には長崎県において野生イノシシでの感染が確認されているほか、今般、養豚の主要産地である南九州初となる野生イノシシでの感染が宮崎県で確認されたところであり、感染が拡大している事実を重く受け止めています。

つきましては、更なる効果的な捕獲にて取り組むことが見込まれる九州各県からの支援の要請があった場合には、前向きに御協力を検討いただけるよう、引き続きの御高配をお願い申し上げます。